



南葵音楽文庫ミニレクチャー vol.102

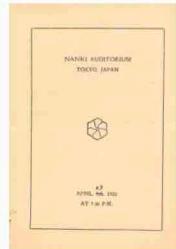
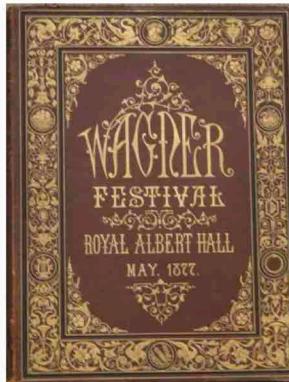
南葵音楽文庫を知る -基本の基本- 9.演奏会プログラム

2019年12月21日(土)1100~ 南葵音楽文庫閲覧室

美山良夫

南葵音楽文庫とその関連資料には、さまざまな演奏会プログラムが含まれている。なお、入場券、演奏会マナー記載の紙片、予告チラシ、案内状、等々の、いわゆるエフェメラも僅かだが残されている。

① プログラム例の紹介(左2点は文庫所蔵資料、他は関連資料)



ロンドンのワーグナー祭 作曲者指揮 シカゴの T.トーマス管弦楽団 南葵楽堂ホルマン演奏会 紀元 2600 年奉祝楽曲
1877 年 曲目解説、楽団員名簿 その日の演奏会関係者が署名 日付が訂正されている 発表演奏会 1940 年

② プログラムについて主催側のおもな意見

- 1 非日常の華、夢である公演のスペニアに相応しい内容と豪華な冊子(オペラ招聘S1 氏)
- 2 後に遺るのは冊子ゆえ、最高の筆者起用、関係した全てを記載(現代舞踊等招聘 S2 氏)
- 3 最も詳細な作品解説を楽譜も入れて提供、解説集出版とも連動(予約会員に事前送付)
- 4 会場に着いてから演奏が始まるまでに目を通せる内容量と体裁 解説文ない場合も
- 5 プログラム冊子作成自体が研究、教育、政治的に重要
- 6 無料配布 演目順番がわかれればよい

上記画像の4例は1から 6 のいずれかに該当する

音楽フロンティアみなど 再発見コンサート
麻布飯倉 南葵楽堂の記憶
<カミングズ・コレクションの至宝から>

2009年2月1日(日)
14:00 開演
JT アートホール アフィニス

主催: 音楽フロンティアみなど 再発見コンサート実行委員会
助成: 港区文化芸術振興基金助成事業
協力: 財団法人 読売日本交響楽団

■エフェメラ ephemera << 蜻蛉、その日かぎりの命

広義では … 一時的な筆記、印刷物および印刷物に筆記したもの
長い保存は意図していないが、保存が求められる場合も
(個人的な保存や、蒐集の対象になりマニア間で取引も)

例 チラシ、チケット、演奏会プログラム、ポスター、楽譜のカタログ
や出版案内広告、演奏会案内、所属アーティスト一覧
はがき、各種のカード、手紙、マッチ箱、案内パンフレット等
古書店在庫目録、オークション・カタログ、落札価格一覧等

狭義では … 図書の形態をとらない(主に一枚ものの)印刷物
(保存、閲覧を意図した図書とはことなり)役割を
おえたら捨てられることが暗黙の前提となっている
手稿やタイプ稿は排除する場合も(図書館情報学)
ビデオや音の記録はどうするか ウェブサイト、ツイッターは?

32 ページ 上記2と5を目指して作成

③ プログラム冊子の作成

主催者の考え、価値観、狙いが反映する 事業の一環として同時にスタートする必要がある場合も

④ 蒲鉾 東京文化会館音楽資料室(会館開催音楽会全プログラム、註記つき)
神奈川県立音楽堂(ポスター) 音楽外では 天理参考館
相撲博物館 早稲田大学演劇博物館

⑤ エフェメラとその蒲鉾がひらく可能性

